

2020年度 茨城キリスト教大学入学試験問題

現代社会 (A 日程)

(解答は解答用紙に記入すること)

I 次の文を読み、以下の問い(問1～8)に答えなさい。

20世紀中頃までは、情報発信の中心は、新聞、雑誌、ラジオ、テレビなどの であった。しかし、1990年代頃から始まった、いわゆる 革命が、人々のコミュニケーションのやり方を一変させた。情報処理技術と通信技術の発達によって、大量の情報交換が瞬時に行えるようになり、情報のデータベース化も進んだ。また、文字、音声、映像などの情報が結合する (1) メディアの融合が進み、より利用しやすい形で情報提供が行えるようになった。2000年に、政府は 基本法を制定した。この法律のもと、(2) 「いつでも」、「どこでも」、「誰でも」 情報にアクセスし利用できる社会の実現に向けての政策が実現されている。

このような高度情報社会では、情報が政治、経済、文化を動かす大きな力となっている。経済においては、(3) eコマースや (4) POSシステムの活用などにより、企業の生産性が高まった。個人の生活においても、ブログ、(5) SNSへの書き込み、(6) 動画サイトへの投稿などを通じて誰でも簡単に情報発信が行えるようになり、流行を生んだり、企業や政治を動かす原動力になったりしている。

さらに、情報端末の開発は年々進み、その性能は飛躍的に向上している。インターネット上で情報データの作成・管理・発信などが行える ・コンピューティングを用いて、情報の蓄積・伝達がより安価で効率的に行えるようになった。また、個人の発信した (7) 膨大な情報を即時に集積・分析し、企業の生産活動や災害防止・減災などに役立てる試みも始まっている。

問1 空欄A～Cに入る最も適切な語句を答えなさい。

問2 下線部(1)について、このような現象をカタカナ7文字で表記しなさい。

問3 下線部(2)のような社会をカタカナ5文字で何というか。

問4 下線部(3)について、日本語表記を漢字5文字で答えなさい。

問5 下線部(4)について、日本語表記を漢字8文字で答えなさい。

問6 下線部(5)について、その正式呼称を英語で表記しなさい。

問7 下線部(6)について、動画共有サイトに動画を投稿して生計を立てている個人を何というか。

問8 下線部(7)について、このような情報を英語で何というか。カタカナ6文字で答えなさい。

II 次の文を読み、以下の問い(問1～4)に答えなさい。

終身雇用、年功序列賃金、は、日本的雇用慣行と呼ばれ、それがもたらす安定した雇用形態は日本経済の強みをなすといわれてきた。しかし、経済の低迷が続くと、企業は(1) リストラクチャリングを迫られ、その一環として雇用調整を断行した。こうして日本的雇用慣行はしだいに崩れ、離職率や転職率が上昇するなど、雇用の化が進んだ。

政府は労働者法を数回にわたって改正し、これまで特定の職種に限って認められていた労働者を、製造業を含む広範な職種に開放した。その結果、企業は、低賃金で契約を切ることが容易な労働者を大量に雇用するようになり、今では、パートタイム、アルバイトを含む雇用者の割合は全雇用者の割に迫っている。若年層の場合には、フリーターや(2) ニートが増加し、社会問題となっている。

性別、雇用形態に関係なく、労働には賃金が支払われて当然である。しかし雇用者の賃金は雇用者の賃金に比べて格段に低く、雇用期間も不安定であるため、働いているにもかかわらず貧困状態にあるが増加している。また、雇用者の間でも、(3) 職能給や年俸制など能力主義・成果主義などの考え方をもとにした賃金制度が広く導入されるにしたがって、賃金格差が広がっている。

問1 文中の空欄A～Hに入る最も適切な語句または整数を答えなさい。

問2 下線部(1)の日本語表記を6文字で答えなさい。

問3 下線部(2)について、50字以内で説明しなさい。

問4 下線部(3)について、40字以内で説明しなさい。

Ⅲ 次の文を読み、以下の問い（問1～4）に答えなさい。

病気や高齢あるいは不況などのために、人々が働く能力や機会を失ったとき、国が生活の保障を行うという考えのもとに発展してきたのが社会保障制度である。社会保障制度は17世紀初頭のイギリスの 法に淵源を持ち、19世紀にドイツの政治家である がつくった社会保険制度によってその礎が築かれた。しかしこれらは、国家による慈善や恩恵という性格が強かった。

転機を与えたのが1929年に起こったニューヨーク株式市場の株価暴落に端を発した世界大恐慌で、当時、大量の が発生し生活に困窮する人々が増えたアメリカにおいて連邦社会保障法が制定された。さらに、第二次世界大戦後、イギリスの経済学者である が発表した報告書によって社会保障計画が提唱され、全国民を対象に「ゆりかごから まで」の社会保障制度が始まった。

我が国では、日本国憲法のもとに社会保障制度の本格的な整備・拡充が進められ、憲法第25条では 権がうたわれ、「国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」と述べられている。条文にいう社会保障とは、社会保険と公的扶助に相当する。社会保険には、医療保険、(1) 年金保険、労災保険、雇用保険、介護保険がある。公的扶助は、 法に基づいて、生活、医療、教育、住宅、出産、生業、葬祭、介護の扶助が行われている。我が国の社会保障制度は、これらを中心に、児童・母子・高齢者・障がい者などに対する (2) 社会福祉 と (3) 公衆衛生 を加えた4つの柱からなっている。

問1 空欄のA～Gに入る最も適切な語句を以下の語群の中から1つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

〔語群〕

- | | | | | |
|-------|--------|---------|------------|---------|
| ① 失業者 | ② 墓場 | ③ 難民 | ④ ケインズ | ⑤ 生活保護 |
| ⑥ 受益 | ⑦ 救貧 | ⑧ 生存 | ⑨ 防貧 | ⑩ ビスマルク |
| ⑪ 病院 | ⑫ 生活保障 | ⑬ ベバリッジ | ⑭ ヴィルヘルム2世 | |

問2 下線部(1)について、平成16年(2004年)の年金制度改正に伴い、公的年金財政の収入の範囲内で給付を行うために、現役世代の人口の減少や平均余命の伸びといった社会情勢の変化に応じて、年金額の給付水準を自動的に調整する仕組みを何というか。

問3 下線部(2)について、健常者・障がい者を問わず、すべての人が使いやすいように設計されたデザインを何というか。

問4 下線部(3)について、公衆衛生行政の中心を担うために各自治体に設置されている機関は何か。

IV 次の文を読み、以下の問い（問1～6）に答えなさい。

選挙は、主権者としての国民が意思を直接表明する最も重要な機会である。我が国では、選挙によって国民の代表である国会議員や地方議員、地方公共団体の首長が選出され、その選挙によって選ばれた代表者たちが政治的決定を行っている。近代における民主的な選挙は、(a) 成年に達すればだれでも一票をもつ **A** 選挙、(b) (1) 一票の価値が平等な平等選挙、(c) だれに投票したかを秘密にできる秘密選挙、(d) 有権者が自分で直接投票できる直接選挙を原則としている。

我が国の衆議院議員選挙では、(2) 小選挙区 **B** 並立制が導入されており、(3) 政党に所属する候補者はその両方に立候補することができる。他方、我が国の参議院議員選挙では、原則として都道府県を単位とする選挙区制と、全国を単位とする非拘束名簿式 **B** 制が採用されている。

2015年には、選挙権年齢が **C** 歳以上に引き下げられている。政治に国民の意思を反映させるためには、国民一人ひとりが政治に関心をもち、主権者としての役割を果たすことが大切であるが、我が国では若年層の **D** の低さが課題となっている。選挙の際に若者が **E** することは、政治の現状を容認することを意味し、そのような人たちは政治を批判する資格を放棄したことにもなる。そのため、公職選挙法では、仕事や旅行などの理由で投票日に投票できない有権者のために (4) 投票日前でも投票ができるようにしている。

また、選挙権年齢の引き下げは、選挙だけでなく裁判にも関連がある。2009年から導入された裁判員制度では、(5) 選挙権を有する者の中から抽選で選ばれた人が裁判員となり、一定の重大な犯罪について **F** 裁判に参加し、裁判官と合議で事実認定をし、有罪の場合は量刑判断が行われる。このように、若年層の人たちには、立法だけでなく司法に対しても国民としての役割を果たしていくことが期待されている。

問1 空欄のA～Fに入る最も適切な語句または数値を以下の語群の中から1つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

〔語群〕

- ① 投票率 ② 20 ③ 普通 ④ 投票 ⑤ 通常 ⑥ 刑事
⑦ 得票率 ⑧ 比例代表 ⑨ 18 ⑩ 大選挙区 ⑪ 民事 ⑫ 棄権

問2 下線部(1)について、有権者が形式的には同じ一票を投じていても、選挙区ごとの有権者数が異なるために一票の重みに差が出てしまう問題を何というか。

問3 下線部(2)について、有権者が一つの選挙区において選出する議員数は何人か。

問4 下線部(3)を表す制度を何というか。

問5 下線部(4)のことを漢字5文字で何というか。

問6 下線部(5)に関する以下の記述の中から正しいものを1つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ① 選挙権を有するすべての者が裁判員を選出する際の抽選の対象となる。
- ② 裁判員は、審理が終了した時点で、評議の過程や職務上知った秘密などを口外してもかまわない。
- ③ 抽選で裁判員に選ばれたとしても、学生であるという理由で辞退することができる。
- ④ 裁判員の人数は一事件につき11人で、第一審のみに関与する。

現代社会解答用紙 (A日程)

I

問1	A	B	C
	マス・メディア	IT	クラウド
問2	マルチメディア化		
問3	ユビキタス社会		
問4	電子商取引		
問5	販売時点情報管理		
問6	Social Networking Service		
問7	ユーチューバー		小計
問8	ビッグデータ		

II

問1	A	B	C	D
	企業別組合	流動	派遣	非正規
	E	F	G	H
	4	同一	正規	ワーキングプア
問2	事業の再構築			
問3	ニートとは、非労働人口のうち、			
	就業、就学、職業訓練を受けてい			
	ない15歳から34歳までの未婚者の			
	ことである。			
問4	職能給とは、従業員の仕事遂行能			
	力の程度に応じて決定される給与			
	のことである。			
			小計	

III

問1	A	B	C	D
	⑦	⑩	①	⑬
	E	F	G	
	②	⑧	⑤	
問2	マクロ経済スライド			
問3	ユニバーサルデザイン			
問4	保健所			

小計

IV

問1	A	B	C	D
	③	⑧	⑨	①
	E	F		
	⑫	⑥		
問2	一票の格差			
問3	1人			
問4	重複立候補制			
問5	期日前投票			
問6	③			

小計

受験番号

総計	<input type="text"/>
----	----------------------